

実験で使うとこだけ生物統計

書籍概要

本シリーズは **第1巻「キホンのキ」** **第2巻「キホンのホン」** の
2冊から構成されています。

第1巻では

→ 検定前の心構えから平均値 \pm SD, \pm SEの違いまでを解説しています。

→ まずは統計の基礎を固めたい方は、第1巻をお読みください

第2巻では

→ 2群の比較から多重比較, 分散分析までを解説しています。

→ 基礎は完璧ですぐにでも実際の検定法を知りたい方は、本書をお読みください

2冊を読むことで研究に必要な統計検定がマスターできる内容になっていますが、各巻ごとで完結していますので、みなさまの研究の状況や必要に応じてご活用ください！

本書で解説する内容

第1巻の内容

① 本書を読む前に

② 検定前の「研究者としての心構え」

③ 標準偏差(SD)と標準誤差(SE)の違い

④ パラメトリック検定とノンパラメトリック検定

⑤ 2群の実験の検定法

⑥ 3群以上の実験の検定法

⑦ 二元配置分散分析の使い方

